

「小中の連携を深めるとともに、
地域の様子や子どもたちの実態を知り、指導に生かしていこう」

I 主題設定の理由

同じ橋上地区で学ぶ児童・生徒をともに教育していくという立場から、児童・生徒の基盤である地域の今日的な課題に迫る学習会、小中学校の授業参観・交流会を計画、実践していく。こうした活動から、教師間の連携を深め、児童・生徒への理解を図るとともに、系統的な教育活動をめざしていきたい。また、次年度の統合を踏まえて予想される諸課題についての検討も行いたい。

II 研究の内容

1 第1回ブロック交流研究会

(1) 日時 8月7日(水) 13:30～

(2) 場所 笛川中学校

(3) 目的 各校一人ひとりの児童の、学習面・精神面・情緒面などをめぐる課題についてそれぞれの学校で検討し、2学期以降の学校生活を通して準備していくための学習会にする。

(4) 内容

統合により予想される諸課題についての学習会

・学習をめぐる課題

・精神面、情緒面などをめぐる課題

(小中合同での学習会と、小中別の分散会)

2 第2回ブロック交流研究会

(1) 日時 11月11日(水) 14:00～

(2) 場所 笛川中学校

(3) 目的 中学校の授業を参観し、生徒の様子を把握する。学習や生活の様子の情報交換を行い、地域の教育的課題を明らかにするとともに、小中の連携を図りながら今後の教育活動に生かす。

(4) 内容

【授業参観】

1年1組	理科	「光の性質」	奥山 万寿美教諭
2年1組	道徳	「人との関わりについて」	辻 由樹教諭
2年2組	社会	「幕藩体制の確立と鎖国」	武井 晴彦教諭
3年1組	数学	「相似な図形」	酒井 幸政教諭
3年2組	国語	「古典」	小川 寿子教諭

- 【情報交換会】 授業者より
各校より児童・生徒の学習や生活の様子
小中の連携に関する課題について 等

3 第3回ブロック交流研究会

- (1) 日時 1月20日(水) 14:00～
(2) 場所 三富小学校
(3) 目的 小学校の授業を参観し、児童の様子を把握する。小中の連携を図ると同時に、来年度の統合とからめ今後の教育活動に生かす。
(4) 内容

【授業参観】

- 4年 算数 「活用学習」 野尻政彦教諭
6年 英語 「夢を語ろう」 藤波 貴教諭 ALTライト・テラ先生
JTE浅野真由美先生

III 成果と課題

1 成果

- ・児童生徒の実態について情報交換ができ、小中それぞれの指導に役立てることができた。また小中の職員が集まって情報交換をし、全職員で地域の子を見守り、育てるといった雰囲気が出た。さらに規模の違う学校の実践を参観し、勉強になった。
- ・笛川中学校の授業公開では、小学校で学習したこと（算数などで）が土台となっていることが実感できてよかった。生徒が興味・関心をもって授業に取り組める授業の工夫をしていることを知ることができた。その後の交流会では、卒業した子どもたちの様子や、学力をつけるための中学校での取組などを知ることができ、よかった。また、小学校でつけさせておきたいことなども話し合うことができた。
- ・三富小学校の授業公開では、山梨市で取り組む算数科の活用学習の授業、英語科の授業を提案することができた。その後の交流会では、小学校・中学校の課題や児童の様子を直接、情報交換ができてよかった。
- ・小学校4校においては、特に情報交換の場として有意義であったと思う。小学校の統合に向けて指導の方向性をそろえていくための準備をすることができた。また、小中間の連携という意味でも役立つ話し合いができた。
- ・来年度の統合に向け、交流会での情報交換は大変有意義だった。

2 課題

- ・小中連携についてはブロック研究だけでなく、他の研究会でも深めていきたい。
- ・来年度の統合を見据えた実践を、これからも年度末まで続けていき、来年度のスタートがスムーズになるように各校で取り組みを進めていく。

(ブロック長 石原 喜久夫)